市民ぐるみで環境浄化を

クリーンなまちづくりに手をかして

空き缶の投げ捨てはやめよう

快適な生活を送るためには、まずわたしたちのまわりからきれいな環境をつくっていかなければなりません。

まちのあちこちにゴミが捨てられてあったり、道路に空き缶が落ちていたり、また川にゴミが浮いていたりしたらどうでしょう。

不衛生このうえなく、せっかくのまちもイメージダウンしてしまいます。

毎日が明るく快適に暮らせるように、みんなでゴミを捨てないクリーンなまちづくりを進めませんか。

路上の空き缶を回収——＊

路上に捨てられた空き缶を回収するみなさん

〝まちから空き缶を追放しよう〟と、先ごろ道路の空き缶回収作業が行われました。この作業には、公衆衛生協会と新津生活学校のみなさんや関係機関、あわせて二十人ほどの人が参加しました。

空き缶などの回収作業は、市内を通る四つの県道と、それに接続する市道の約二十kmにわたって行われ、手にしたビニール袋もたちまちいっぱいになるほど空き缶が見つかりました。

二時間余の作業後には、合計百三十kg、約二千六百個の空き缶が回収されました。

このところ、道路沿いには缶入り清涼飲料水を売る自動販売機がどんどん増えており、現在、市内にはおよそ三百台近くの販売機があるといわれます。だからというわけでもありませんが、道路や川に捨てられる空き缶も最近目立って増えているようです。きっと通りがかりの車からポイと投げ捨てられるのかも知れません。販売機などのそばには、空き缶入れが設置してあります。投げ捨てはやめて、空き缶は空き缶入れへ——ぜひお願いしたいものです。

また空き缶は、再生して使える資源です。〝省資源〟のこの時代に、一回きりでポイというのはもったいない話です。回収して〝再生ルート〟にのせませんか。（いま公衆衛生協会では、空き缶回収を始めようというモデル地区を募集しています。くわしくは次のページをごらんください）

以前より減ったものの〝不法投棄〟がまだ見られます。最近は家庭から出されるゴミが目立って増えてきました。（写真は、金津地内の不法投棄のゴミの山）

不法投棄はやめましょう

ゴミの〝不法投棄〟は、景観をそこねるばかりでなく、ハエや害虫の発生のもととなって、快適な生活環境を害します。

この不法投棄、以前にくらべると減っているものの、ときおり見かけられる光景です。

ゴミはぜひ正しく処理をしましょう。また川を美しく大切にするために、川や河川敷にゴミや汚物を捨てるのはやめましょう。

なお、道路の空き缶回収作業に参加された、林キヌさん（新栄町）と大島清二郎さん（山谷町二）にお話をうかがいましたので、次のページで紹介します。

お買物、ご用命は市内で

お祝い・お見舞・法事等に
"特選フルーツ詰合せ"
フレッシュでおいしい果物の店
やまいし
新津市本町3　TEL 3－0397

東芝ストア
より良いサービスと
楽しい暮しに奉仕する店
(株)八重電商事
本町二　TEL 4－3131(代)

林　キヌさん
（新栄町）

わたしの入っている「新津生活学校」では、一年ほど前から〝資源を大切にしよう〟ということで道路に捨てられた空き缶回収を行っています。

以前に、長岡の鉄再生工場をみんなで見学して、捨てられたものがまた資源としてよみがえるところを見て、やってみようということになったんです。

資源を大切にするために、こういう〝リサイクル運動〟がぜひとも必要だと思います。みんながこのことを理解して、資源となる有価物は再生ルートにのせるようにしたいものです。

有価物はぜひ再生ルートへ

いまは空き缶などを不燃物としてゴミステーションへ出していますが、せめてこれを分別して再生させるようにできたらいいですね。

大島清二郎さん
（山谷町2）

こんなにも道路にいっぱい空き缶が落ちているもんですネ。驚きましたヨ。

最近では、道路や川にゴミが捨てられて、とても汚れが目立ちます。

こうやって空き缶などを拾ったりして、まちをきれいにするのはとてもいいことですネ。

わたしも地区の環境衛生の係なので、気のついたところは掃除したりしているんですが、一人でやれる範囲は限られていますので、みんなで行うように運動をすすめたらいいのではないでしょうか。

みんなですすめたい清掃活動

でも、それに先立って道路や川にゴミを捨てない一人ひとりの心がけがもっと大切ですね。

空き缶回収かご——＊あなたの地区にも設置しませんか！

一般家庭から出されるゴミのおよそ半分は、まだ再利用できる空き缶や古紙などの有価物だといわれています。そんなことで、現在では、その回収を行っている地区も多くなりました。

有価物を回収してもらっているとゴミの量は減り、処理費用も安くなり市にとってはとても大助かりです。そのうえ、環境の美化や物を大切にすることにもつながっていきます。

市では、一層こうしたことを進めてもらうため、次のようなお手伝いをします。

あなたの地区でも有価物の回収を考えてみませんか。

〔空き缶回収〕

新津市公衆衛生協会では、ぜひ空き缶を再生ルートにのせてもらおうと、今度「空き缶回収モデル地区」を募集します。

これは現在、滝谷町でも行っている方法で、次のような順序で回収します。

①希望する地区に〝空き缶回収かご〟を設置します。

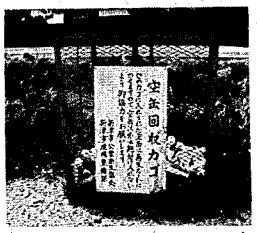
②そこへ各家庭から空き缶だけを入れてもらいます。

③かごがいっぱいになったら市役所環境整備課へ連絡します。

④それを回収業者からひきとりに行ってもらう——というものです。

空き缶を有効に生かすためにも、みなさんで話し合って、あなたの地区でも始めてみませんか。

回収かごをご希望の町内などがありましたら、ぜひ市役所環境整備課（二九二）へご連絡ください。

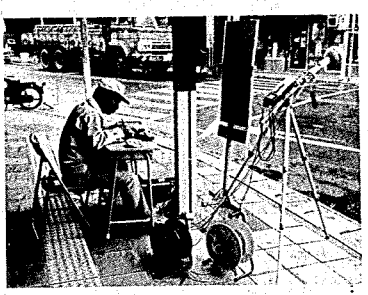


滝谷町地内の空き缶回収かご

〔古紙の回収〕

古紙は〝町の森林資源〟ともいわれるものです。以前から各地区などで行われていますが、これから始めようという地区などがありましたら、環境整備課へご相談ください。

広報活動、業者のあっせんなどお手伝いします。



市街地は高い騒音
騒音・交通量調査を実施

市ではさる8日に、本町3丁目地内で自動車などの騒音と交通量の調査を、朝の7時から夕方の7時までの12時間にわたって行いました。騒音調査では、やはり車の渋滞する朝夕のラッシュ時が大きな変化をみせました。また朝夕を問わず大型車の通過があると90ホーン近い騒音が記録されるなど全般的に高い数値が目立ちました。

また交通量では1日の間に約1万7000台もの車が通過し、1時間での最高は午後5時から6時までの3400台でした。

お買物、ご用命は市内で

全国ジンペット・チェーン店
Jinpet
寝具のデパート
ふとんの姥山屋
本町3丁目　☎(代表) 2－0261

表具
鈴木つしや
一級技能士 鈴木正義　本町3☎2－2035